

大村祐子さん 特別講演会

* 子どもたちの生きる力となり得る *

シュタイナー教育

「あしたの国 シュタイナー学園」オープンデー にて開催

日 程：7月16日（月・祝日）
時 間：14時～15時30分
場 所：「あしたの国 シュタイナー学園」ホール
参加費：1,500円
講 師：大村祐子さん
申込先：「あしたの国シュタイナー学園」オープンデーHP参照
<http://www37.atwiki.jp/ashitanokuni/>
託 児：定員10名 要予約 500円
※親御さんと離れられる幼児を対象とさせていただきます

2011年3月11日以来
多くの人たちが
心と身体に負った
深い傷を抱えながら
恐れと不安に駆られて
生きています

私たちの
恐れと不安は

明日
何が起きるか
予測できないため

今歩いているこの道の
先が見えないため
今日与えられた糧が
明日には補償されないため。。

つまり
未来に対して
確信を持ってないために
生まれるものです

このような
状況の中で
私たちが信頼できるものは

私たち自身の内に存在する
真（まこと）を尊ぶ精神（思考）
美を愛する心（感情）
善を行う手足（意思）です

私たちのだれもが
この3つの力を合わせて
持っています

ただ
それらが私たちの内では
十全に育ち
生きる力となり得るか否かは
生まれ育った環境によって
また
受けた教育によるものでしょう

シュタイナー教育は
誰もが持っている
それら3つの力を育てます

ですから
シュタイナー教育を受けた子どもたちは
だれもが世界と他者と
自分自身を信頼し

そして
勇気を持って
生きることができるのです

シュタイナー教育は
この混迷の時代を生き抜き
次の時代を切り拓いて
生きる運命を担っている
子どもたちの力となり得ると
私は確信しております

そしてまた
シュタイナー思想は
彼らの先輩として
今 彼らと共に生きている私たちの
希望となり得ると確信しております

なぜ
私が
これほど強く確信を持つに至ったのか。。

日本で
アメリカで
また 「ひびきの村」で
体験した
さまざまなことを
お伝えしたいと思います

大村祐子

中村トヨさん 特別体験教室

* 子どものためのパステル画 *

シュタイナーによる画法で描かれたパステル画は
色と色が出会い そこに異なる色が生まれ 緩やかに 静かに また時には激しく変容し
やがて新しい世界が生まれる。。。そんな体験をさせてくれます

日 程：7月16日（月・祝日）
時 間：14時から
場 所：「あしたの国 シュタイナー学園」教室
定 員：20名 要予約
対 象：小学生
参加費：1,000円
講 師：中村トヨさん
申込先：「あしたの国 シュタイナー学園」オープンデーHP参照
<http://www37.atwiki.jp/ashitanokuni/>

時は初夏
生命あるものは皆
天へ向かって伸びていこうとしています

大地は決して動かずそれをしっかり支えます
風はそれらを上へ上へと誘います
光りはそれらをあまねく照らし
生命の力を注ぎます

そんな世界を
パステル画をとおして描いてみましょう

きっと
私たちの心も
天へ向かっていくに違いありません

中村 トヨ

* 大村祐子さん プロフィール *

アメリカ サクラメントのR/シュタイナー・カレッジで学校教員養成、
ゲーテの自然科学 芸術のプログラムで学ぶ
その後 現地のシュタイナー学校で教え 1998年帰国
北海道伊達市に 人智学共同体「ひびきの村」をスタート
2011年3月「ひびきの村」代表を辞し 神奈川県に移転して
母親の介護をしながら 講演会 ワークショップ 執筆活動を続ける
また 人智学を基礎とした 高齢者を中心とする コネクトヴィレッジのスタートに向けた準備を進めている
著者に「家庭でできるシュタイナー教育」「子供が変わる魔法のお話」「シュタイナー学校の模擬授業」
「昨日に聞けば明日が見える」「空がこんなに美しいなら」など多数

* 中村トヨさん プロフィール *

ルドルフ・シュタイナー・カレッジのアートコースで4年間学び
「自然と芸術コース」でシュタイナーの画法による 水彩画を教える 1998年に帰国
現在 シュタイナー幼稚園 学校教員養成などを学ぶプログラムで水彩画 フォルメン線描などを教えている